大山町未来づくり１０年プラン

（大山町総合計画）

実　施　計　画

（平成 31 年度～平成 33 年度）

～「楽しさ自給率の高いまちへ」～

平成 28 年３月（策定）

平成 29 年９月（変更）

平成 30 年３月（変更）

平成 31 年３月（変更）

鳥取県大山町

目　次

第1部　　概　　要

概要 …… 1

第2部　　事業計画

第1章　教育･文化

第１節　大山町に誇りをもつ学びを生み出すために

01　大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう …… 2

第２節　まちの魅力を語り、活かす人を増やすために

02　みんながまちの自然・歴史・文化を語れるようになろう …… 4

03　いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人をふやそう …… 5

04　文化・芸術との距離を縮めよう …… 6

05　まちの誇りとなる文化財を守り活用しよう …… 7

06　心も体も健やかな暮らしにつなげる食育を実現しよう …… 9

第３節　だれもが自分らしさや生きがいを見い出すために

07　いくつになっても学び続け、行動し続けよう …… 10

08　公民館や図書館をもっと活用しよう …… 11

09　すべての人がかけがえのない存在として大切にされるまちをつくろう …… 13

10　「男らしさ」「女らしさ」ではなく「自分らしさ」を大切にしよう …… 14

第2章　産業

第１節　かっこいい一次産業を実現するために

11　一次産業にあこがれる若者を増やそう …… 15

12　自然の恵みを活かして「大山町といえばこれ！」をつくろう …… 28

第２節　魅力的な仕事を生み出していくために

13　若者がはたらきたくなる会社や仕事を増やそう …… 29

14　資源や人のつながりで観光や商工業を盛り上げよう …… 30

第3章　保健･医療･福祉

第１節　健康に暮らすことへの希望を持つために

15　普段から健康な暮らしを意識しよう …… 31

第２節　支え合う地域に立ち戻るために
16　困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　33
17　障がいのあるなしに関わらず、自分らしい暮らし方を楽しめるまちにしよう・・　35
18　社会保険制度をみんなで支え合おう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　36
第３節　希望を持って子どもを生み育てるために
19　新しい家庭を築くことに希望が持てる環境をつくろう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　37

第4章　環境整備
第１節　暮らしやすくかっこいいまちをつくるために
20　IJU ターンの受け皿となるかっこいい住まいをつくろう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　38
21　大山町の魅力や暮らしやすさにつながる土地利用を実現しよう　・・・・・・・・・・・・・　40
22　すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう　・・・・・・　41
第２節　人にも自然にもやさしいまちを実現するために
23　目の前のかけがえのない風景を自分たちで守ろう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　46
24　人にも自然にも優しいエネルギーとの付き合い方を考えよう　・・・・・・・・・・・・・・　47
25　町内のつながりで資源循環の輪をつなげよう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　48
第３節　充実した情報通信環境を活かすために
26　情報通信環境を上手に使おう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　49

第5章　生活環境
第１節　安心安全を感じる暮らしのために
27　移動も共有して安心安全な交通環境を実現しよう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　50
28　私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　51
29　みんなが地域に気を配り「もしも」に備えよう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　53

第6章　行財政
第１節　みんなが楽しみながらまちに関わるために
30　まちにたくさん関わって、多くの「もうけ」を得よう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　56
31　異なる文化を理解し、尊重する、懐の深い大山町を目指そう　・・・・・・・・・・・・・・　57
32　地域の思いや力を発揮できる環境をつくろう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　58
第２節　将来を見据えてまちを運営していくために
33　どこにお金を使うのか、だれが担うのかを見直そう　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　60

第１部 概要

１ 計画の名称

この計画の名称は、「大山町総合計画　実施計画」とします。

２ 計画の趣旨

本町総合計画は、「基本構想」（まちづくりの基本理念や人口目標を示すとともに、これを達成するために必要な重点施策・事業を定めたもの）、「基本計画」（基本構想に掲げた目標を具体化するため、町行政各分野にわたって必要な諸施策の方向と概要を明らかにしたもの）、「実施計画」（基本計画で定められた施策の方向を具体的に展開していく年次事業計画）の３層で構成し、その推進を図っているところです。

「基本構想」及び「基本計画」の計画期間は、平成２８年度から平成３７年度までの１０年間となっており、 この「実施計画」においては、本町を取り巻く社会経済情勢や行財政状況を的確に踏まえ、「基本構想」に掲げる「楽しさ自給率を高めるまち」の実現に向け、「基本計画」に沿って、具体的な事業を定め、予算編成の指針としながら各種施策の効果的かつ効率的な推進を目指すものです。

３ 計画の期間

平成３１年度から平成３３年度までの３年間とします。

なお、社会経済情勢、財政状況の変化等を踏まえて、毎年度ローリング方式により必要な見直しを行います。

４ 計画の対象事業

臨時的経費のうち、下記に該当する事業とします。

経常的経費事業については原則掲載しないが、「楽しさ自給率の高いまちへ」の実現に向けて重要と認めるものについては、この限りではありません。

（１）建設事業については、単年度事業費が５００万円以上のもの。

（２）事務事業については、単年度事業費が１００万円以上のもの。

（３）その他、「楽しさ自給率の高いまちへ」の実現に向けて重要と認めるもの。

（４）個別の事業の内容や事業費については現時点で予定しているものであり、今後国・県の補助動向及び町の財政情勢変化により変更するもので、必ずしも実施を保証するものではありません。

第２部　事業計画

第１章 教育・文化

第１節　大山町に誇りをもつ学びを生み出すために

01　大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう

地域の未来を担う子どもたちが、心も体も健やかに、笑顔で暮らせるまちは、きっといいまちです。
ふるさとを愛し、ずっと住み続けたいと願う。まちを離れても、いつも心に大山町への思いを持ち続け、いつの日か帰ってきて、まちをよくする活動に取り組んでくれる。そんな子どもたちが育つ大山町になっています。

① 学校に行く前から子どもたちに学びの楽しさを知ってもらう
② 子どもたちの中にある力を伸ばす学校教育を考える
③ 大山町の「あたりまえ」のありがたさに気づく機会を増やす
④ 大山町で暮らし続けることに希望を感じるきっかけをつくる

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	1	担当課	幼児・学校教育課	新規・継続の別	新規
事業名	名和小学校プールサイド改修工事				
事業期間	平成31年度				
事業内容	プールサイドの防水塗装が摩耗し鉄筋が露出しているため、全体にシート防水を施す改修工事を実施し、児童の安全確保と教育環境の整備を図る。				

事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		7,150	7,150	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	7,150	7,150	0	0

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	2	担当課	幼児・学校教育課	新規・継続の別	新規
事業名	中山中学校プール循環ろ過設備改修工事				
事業期間	平成31年度				
事業内容	老朽化のため修理不能となっているプールの循環ろ過設備を更新し、教育環境の整備を図る。				

事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		9,288	9,288	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	9,288	9,288	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	3	担当課	幼児・学校教育課	新規・継続の別	継続
事 業 名	少人数学級の実施に関する協力金（小学校）				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	少人数学級を編成し、児童一人ひとりにきめ細かな指導を行い、学力の向上や心のケアの充実などを図る。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		16,000	4,000	6,000	6,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	16,000	4,000	6,000	6,000
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	4	担当課	幼児・学校教育課	新規・継続の別	継続
事 業 名	少人数学級の実施に関する協力金（中学校）				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	少人数学級を編成し、生徒一人ひとりにきめ細かな指導を行い、学力の向上や心のケアの充実などを図る。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		14,000	4,000	6,000	4,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	14,000	4,000	6,000	4,000
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	5	担当課	企画課	新規・継続の別	継続
事 業 名	こどもと楽しいまちプロジェクト事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	慶應義塾大学ＳＦＣ研究所、アマゾンラテルナなどと連携し、誰もが暮らしやすい地域づくりを検討・実践していく。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		12,900	4,300	4,300	4,300
	財源内訳	国庫支出金	6,300	2,100	2,100	2,100
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	6,600	2,200	2,200	2,200

第２節　まちの魅力を語り、活かす人を増やすために

02　みんながまちの自然・歴史・文化を語れるようになろう

大山町に暮らすすべての人が、地域の自然や歴史、文化のすばらしさを実感していて、日常的に楽しんでいる。それだけではなく、その良さを活かし、さらに住みやすく、魅力的なまちを自分たちの力でつくろうとしている。今ある資源が大切に引き継がれ、さらに新しい魅力がどんどん生まれている。そんな大山町になっています。

①　町内メディアが率先して大山町の魅力を伝える
②　大山町のあらゆる資源を学びの場にする

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	6	担当課	総務課	新規・継続の別	継続
事業名	情報通信事業（大山チャンネル番組制作業務）				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	町民参加型番組などの自主制作番組の制作を委託し、愛着のある番組のレギュラー化や安定した放映の送出を図る。				
事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		90,087	30,071	30,008	30,008
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	90,087	30,071	30,008	30,008

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	7	担当課	総務課	新規・継続の別	新規
事業名	大山町行政ホームページの作成				
事業期間	平成31年度				
事業内容	町の行政情報のほか、自然や歴史・文化を町内外により積極的・魅力的に発信していくため、行政ホームページをリニューアルする。また、インバウンド対策としての多言語対応や、文字の拡大・反転機能を備えたシステムを構築し、利便性・快適性の向上を図る。				
事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		2,670	2,670	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	2,670	2,670	0	0

03 いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人をふやそう

いくつになっても気軽にスポーツを親しめること。これって町内での暮らしを楽しむために、とても大切な要素です。スポーツができる場所。スポーツの楽しみ方を教えてくれる人。そして何よりもその楽しさをわかち合える仲間。それらがあたりまえにある。そんな大山町になっています。

① いつでもいつまでもスポーツを楽しめる環境をつくる
② 町内のスポーツを盛り上げる人や組織、団体の活動をサポートする
③ スポーツ施設をより使いやすくする

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	8	担当課	社会教育課	新規・継続の別		継続
事 業 名	町民の社会体育活動など支援事業					
事業期間	平成31年度～平成33年度					
事業内容	町民が参加する社会体育活動・文化交流事業や各種スポーツ大会などへの出場を支援し、町民のスポーツや文化活動の振興に寄与する。 （町体育協会補助金　1,570千円、町スポーツ少年団補助金　850千円、全国スポーツ大会など出場補助金　300千円）					
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		8,160	2,720	2,720	2,720
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	8,160	2,720	2,720	2,720

04 文化・芸術との距離を縮めよう

文化・芸術性の高いまちとはどんなまちでしょうか。それは、日常生活の中で、質の高い文化・芸術に触れられるまちだと思います。住民自らが、文化や芸術の活動を楽しみ、そこから生まれたものを発信・発表する場がもうけられているまちだと思います。

日々の暮らしに文化・芸術が溶け込んでいて、そこに暮らす人が、さらに新しい文化・芸術をつくっていくことのできる大山町になっています。

① 文化・芸術との距離を縮めるきっかけを増やす
② これまでとこれからの文化・芸術の魅力を伝える

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	9	担当課	幼児・学校教育課	新規・継続の別	継続
事業名	青少年育成事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	小学生・中学生を対象とした演劇鑑賞に取り組むことにより、芸術鑑賞の機会を提供し、児童・生徒の芸術文化活動の向上と豊かな感性の醸成を図る。				

事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		5,361	1,787	1,787	1,787
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	2,679	893	893	893
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	2,682	894	894	894

05 まちの誇りとなる文化財を守り活用しよう

先人たちが築き、守ってきた文化財を引き継いでいる私たち。そのことに誇りを持ち、託された文化財の価値を正しく理解し、それらが、私たちの日々の暮らしやまちをよくしていくために、観光や教育などさまざまな分野で積極的に活用されています。

① 町内の文化財を魅力的に情報発信する
② 文化財を正しく理解し、大切に保存し活用する

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	10	担当課	観光課	新規・継続の別	継続
事 業 名	大山寺旧境内石垣災害復旧事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	平成２８年１０月に国史跡指定を受けた大山寺旧境内について、平成２８年１０月に発生した鳥取中部地震で被災した箇所の復旧を行い、崩落石垣などの復元に取り組む。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		46,655	16,655	15,000	15,000
	財源内訳	国庫支出金	26,615	11,615	7,500	7,500
		県支出金	6,659	1,659	2,500	2,500
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	2,694	820	937	937
		一般財源	10,687	2,561	4,063	4,063

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	11	担当課	観光課	新規・継続の別	新規
事 業 名	大山寺旧境内石垣修理事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	平成２８年１０月に国史跡指定を受けた大山寺旧境内について、経年劣化などで崩落した箇所の復旧修理を行い、崩落石垣などの復元に取り組む。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		11,013	11,013	0	0
	財源内訳	国庫支出金	5,476	5,476	0	0
		県支出金	1,825	1,825	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	572	572	0	0
		一般財源	3,140	3,140	0	0

○実施事業　　**（単位:千円）**

事業No.	12	担当課	観光課	新規・継続の別	継続
事 業 名	大山寺旧境内保存活用計画策定事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	平成２８年１０月に国史跡指定を受けた大山寺旧境内について、現存する遺構などを後世へ伝えていくための保存活用計画を策定する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		5,278	5,278	0	0
	財源内訳	国庫支出金	2,548	2,548	0	0
		県支出金	509	509	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	2,221	2,221	0	0

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	13	担当課	観光課	新規・継続の別	継続
事 業 名	所子伝統的建造物群保存地区保存事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	平成２５年度に国選定を受けた所子伝統的建造物群保存地区について、保存対策事業（国庫補助事業）・保存地区の保存・安全確保のための防災対策に取り組む。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		39,439	9,439	15,000	15,000
	財源内訳	国庫支出金	24,748	5,248	9,750	9,750
		県支出金	4,442	942	1,750	1,750
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	10,249	3,249	3,500	3,500

06　心も体も健やかな暮らしにつなげる食育を実現しよう

食べものが生産される過程や食についての正しい知識を持ち、豊かな食生活を楽しんでいる。そして、心も体も健やかな暮らしを送っている。そんなライフスタイルがあたりまえに定着している大山町になっています。

①　子どもたちに町内の食の恵みの豊かさを伝える
②　それぞれの人のライフステージにあった食習慣を実現する

●掲載対象事業無し

※掲載対象事業（経常的経費は原則として掲載対象外とする）
・建設事業・・・単年度500万円以上
・事務事業・・・単年度100万円以上

第3節　だれもが自分らしさや生きがいを見い出すために

07　いくつになっても学び続け、行動し続けよう

いくつになっても学びの好奇心を持ち続けている人。趣味や余暇活動など、自ら楽しい活動を生み出している人。自分も楽しくて、地域のためにもなるコミュニティ活動やボランティア活動に取り組んでいる人。そんな人たちがたくさんいて、交流しながらお互いの活動を高め合っている。そして、その活動をサポートする環境が整っている。そんな大山町になっています。

①　学びの好奇心を刺激する環境をつくる
②　高齢者の持つ知恵や技術を活かす場をつくる

●掲載対象事業無し

※掲載対象事業（経常的経費は原則として掲載対象外とする）
・建設事業・・・単年度500万円以上
・事務事業・・・単年度100万円以上

08 公民館や図書館をもっと活用しよう

いくつになっても新しい学びがあることは、暮らしの楽しみであり、よろこびです。大山町に暮らす一人ひとりに、「学びたい！」という気持ちを持ってもらいたい。そしてその気持ちを具体的な行動につなげるための拠点が、公民館や図書館です。公民館や図書館にさまざまな人が集い、交流しながら新たな学びを生み出す活動が広がっています。

① 関係機関と連携し、学びの楽しさを伝える
② 公民館や図書館をもっと利用したくなる場所にする

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	14	担当課	中山公民館	新規・継続の別	新規
事 業 名	中山公民館多目的便所新設工事				
事業期間	平成31年度				
事業内容	多目的便所を新設し、利用者が安心して施設を利用できるように環境整備を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		8,322	8,322	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	8,322	8,322	0	0

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	15	担当課	名和公民館	新規・継続の別	新規
事 業 名	名和公民館空調設備更新工事				
事業期間	平成31年度				
事業内容	老朽化した空調設備を各部屋ごとの個別空調設備として更新し、環境整備を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		42,463	42,463	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	42,400	42,400	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	63	63	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	16	担当課	大山公民館	新規・継続の別	新規
事 業 名	大山公民館空調設備更新事業				
事業期間	平成31年度～平成32年度				
事業内容	大集会室の老朽化した空調設備を更新し、環境整備を図る。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		10,994	1,000	9,994	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	10,994	1,000	9,994	0

09 すべての人がかけがえのない存在として大切にされるまちをつくろう

すべての人が大切にされる。それがあたりまえに根付いた大山町でありたいと思います。すべての人が地域の中で排除されることなく、自分の居場所や役割、生きがいを見つけることができるよう、大山町で暮らす一人ひとりが意識し、行動するまちになっています。

① あらゆる人権を尊重するまちを実現する
② 隣保館の運営をより充実させる

●掲載対象事業無し

※掲載対象事業（経常的経費は原則として掲載対象外とする）
・建設事業・・・単年度500万円以上
・事務事業・・・単年度100万円以上

10 「男らしさ」「女らしさ」ではなく「自分らしさ」を大切にしよう

「男だから」、「女だから」。そんな固定観念に、とらわれていませんか。性別に関わらず、すべての人がその人らしさを活かして、いきいきと楽しく暮らすことのできる大山町になっています。

① 誰もが自分らしさを活かして生きることのできる環境をつくる

●掲載対象事業無し

※掲載対象事業（経常的経費は原則として掲載対象外とする）
・建設事業・・・単年度500万円以上
・事務事業・・・単年度100万円以上

第2章　産業

第1節　かっこいい一次産業を実現するために

11　一次産業にあこがれる若者を増やそう

「一次産業ってかっこいい！」そう若者が実感できるまちでありたいと思います。恵まれた自然資源やこれまで培ってきたノウハウ、町内のつながりを活かして、どんどん新しい一次産業のアイデアが生まれ実現されていく。そして、それらが「もうかる一次産業」につながっていく。「大変」、「もうからない」というイメージを率先して塗り替えるまちになっています。

①「かっこいい」、「もうかる」一次産業を実現する
②　無理せず一次産業を続けていくことのできる環境をつくる
③　他の産地にはない大山町ならではの強みを見つける
④　生産基盤の充実

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	17	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	野生鳥獣被害防止事業（有害鳥獣駆除委託料）				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	イノシシなどの有害鳥獣の駆除を猟友会に委託し、農林業被害の軽減を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		7,716	2,572	2,572	2,572
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	2,172	724	724	724
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	5,544	1,848	1,848	1,848

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	18	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	野生鳥獣被害防止事業（野生鳥獣被害防止柵設置事業補助金）				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	イノシシなどの有害鳥獣の侵入防止柵を設置する事業者に対して、資材購入に係る経費を補助し、農林業被害の軽減を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		4,002	1,334	1,334	1,334
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	2,001	667	667	667
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	2,001	667	667	667

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	19	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	野生鳥獣被害防止事業（イノシシ等捕獲奨励金）				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	有害鳥獣による農林産物の被害を予防し、農林業の経営安定を図るため、有害鳥獣の捕獲駆除を奨励する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		16,515	5,505	5,505	5,505
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	7,191	2,397	2,397	2,397
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	9,324	3,108	3,108	3,108

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	20	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	がんばる農家プラン事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	やる気や意欲を持ち、自らの創意工夫による取り組みを行っている農業者などが作成したプランについて、その実現に必要な支援を行い、地域農業の振興と活性化を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		64,927	20,927	22,000	22,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	43,283	13,951	14,666	14,666
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	21,644	6,976	7,334	7,334

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	21	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	果樹共済掛金助成事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	災害などによる経済的損失を補てんする果樹共済掛金について、生産者の所得と生産意欲の維持のため、掛金について助成を行う。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		2,516	1,116	700	700
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	1,258	558	350	350
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	1,258	558	350	350

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	22	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	多面的機能支払交付金事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	農業・農村の多面的機能（水路・農道などの地域資源）が適切に発揮されるよう、地域活動に対して支援を行い、担い手の育成を後押しする。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		421,668	140,556	140,556	140,556
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	316,251	105,417	105,417	105,417
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	270	90	90	90
		一般財源	105,147	35,049	35,049	35,049

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	23	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	集落営農体制強化支援事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	組織の継続性を確保することにより、将来に向けて集落営農を維持し、農地を保全できる体制づくりを進めるため、多様な集落営農の組織化・機械施設の整備・経営の多角化を支援する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		14,944	4,944	5,000	5,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	9,962	3,296	3,333	3,333
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	4,982	1,648	1,667	1,667

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	24	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	就農条件整備事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	認定新規就農者が就農後から５年以内において、営農に必要となる農業機械・施設の整備に係る費用を補助し、自立を支援する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		18,292	6,292	6,000	6,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	12,194	4,194	4,000	4,000
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	6,098	2,098	2,000	2,000

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	25	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	就農応援交付金事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	認定新規就農者の早期の経営安定を図るため、就農後から３年間において、交付金を交付する。（４５歳以上など、農業次世代人材投資事業の対象にならない認定新規就農者が対象となる。１年目：１００千円/月、２年目：６５千円/月、３年目：４０千円/月）				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		3,570	1,170	1,200	1,200
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	2,380	780	800	800
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	1,190	390	400	400

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	26	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	新規就農者総合支援事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	新規就農者の早期の経営安定を図るため、人・農地プランに位置づけられた４５歳未満の認定新規就農者に対して、経営開始後から最長５年間において、交付金を交付する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		27,000	9,000	9,000	9,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	27,000	9,000	9,000	9,000
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	27	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	経営所得安定対策推進事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	経営所得安定対策などの円滑な推進活動を実施する大山町農業再生協議会への事務費補助を行う。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		17,460	5,820	5,820	5,820
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	17,460	5,820	5,820	5,820
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	28	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	がんばる地域プラン事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	町または農業協同組合が地域の農業者などとの合意形成を基礎として作成したプランの実現に向けた取り組みを支援する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		8,601	2,867	2,867	2,867
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	6,450	2,150	2,150	2,150
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	2,151	717	717	717

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	29	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	農地集積・集約化対策事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	農地中間管理機構に農地を貸し付け、担い手農家への農地集積を図った地域・個人に対し、協力金を交付する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		15,950	5,950	5,000	5,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	15,950	5,950	5,000	5,000
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	30	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	親元就農者支援事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	認定農業者などが将来に経営移譲を予定する３親等以内の親族に対し研修を実施する場合において、研修元に対して最長２年間で月額１０万円を補助する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		28,600	10,600	9,000	9,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	19,066	7,066	6,000	6,000
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	9,534	3,534	3,000	3,000

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	31	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	鳥取梨生産振興事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	鳥取県特産の梨（新甘泉、王秋など）の生産拡大と梨農家の所得確保を図ることを目的として、新植・改植、果樹棚・網掛施設などの整備に対し補助金を交付する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		75,039	25,013	25,013	25,013
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	72,564	24,188	24,188	24,188
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	2,475	825	825	825

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	32	担当課	農林水産課	新規・継続の別	新規
事 業 名	鳥取県野菜産地強化対策事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	国事業を活用して農業者が行う施設整備・農業機械などのリース導入や生産資材の導入などを推進し、園芸産地の加速的・戦略的な生産拡大を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		5,000	5,000	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	5,000	5,000	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	33	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	優良雌牛導入保留奨励事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	大山町和牛の生産基盤を維持し、より一層の発展と経営の安定に資することを目的として、高能力優良雌牛の町内保留と優良雌牛の購入に係る費用を助成し、畜産振興を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		4,500	1,500	1,500	1,500
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	4,500	1,500	1,500	1,500

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	34	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	性判別精液導入事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	性判別精液の導入を支援し、乳用牛の能力改良と乳用後継牛の確保を促進し、畜産振興を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		6,000	2,000	2,000	2,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	6,000	2,000	2,000	2,000

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	35	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	県営土地改良事業（畑かん・農道整備）				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	畑かん・付属設備を整備し、畑地灌漑の安定化と省力化を図り、農家経営を支援する。また、付帯事業として農道整備と営農飲雑用水の整備を行い、営農環境の向上を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		130,500	45,000	42,750	42,750
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	58,000	20,000	19,000	19,000
		そ の 他	4,200	1,400	1,400	1,400
		一般財源	68,300	23,600	22,350	22,350

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	36	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	県営土地改良事業（旧畑かん撤去）				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	町内には国営・県営で整備した旧畑かん施設が国・県の施設として残っており、新畑かん整備により使用されなくなった施設を撤去するとともに石綿管が使用され健康に影響を及ぼす可能性があるため撤去する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		6,750	2,250	2,250	2,250
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	3,000	1,000	1,000	1,000
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	3,750	1,250	1,250	1,250

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	37	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	しっかり守る農林基盤交付金事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	農林業者だけでは対応できない農林業生産基盤（農地・水路・農林道など）の小規模な整備・補修や、放置された山腹水路、ため池の防災措置などに要する経費を支援する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		93,040	33,040	30,000	30,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	46,500	16,500	15,000	15,000
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	18,600	6,600	6,000	6,000
		一般財源	27,940	9,940	9,000	9,000

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	38	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	農村地域防災減災事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	ＪＲや国道９号をまたぐ水路橋の老朽化が著しく、地震による落橋などの被害が生じた場合に及ぼす人命・財産などへの大きな影響を鑑み、耐震改修を実施し、防災減災を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		27,560	10,270	8,190	9,100
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	24,600	9,200	7,300	8,100
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	2,960	1,070	890	1,000

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	39	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	松くい虫等防除事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	松枯れから松林を守るために、年数回にわたって薬剤散布や伐倒駆除などの松くい虫防除を行う。国立公園大山のナラ林を守るため、大山から約１０ｋｍ圏内のナラ枯れを防除するため、春期のペットボトルトラップでの原因虫の捕獲による予防と秋期のナラ枯れ被害木への薬剤の樹幹注入による駆除を行う。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		168,150	56,050	56,050	56,050
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	131,265	43,755	43,755	43,755
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	36,885	12,295	12,295	12,295

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	40	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	森林環境保全税関連事業（竹林整備事業）				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	放置竹林の整備を行う事業者や所有者を支援し、竹林の適正管理と森林環境や景観の改善を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		9,600	3,200	3,200	3,200
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	9,600	3,200	3,200	3,200
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	41	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	栽培漁業ビジネスプラン支援事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	藻場造成や資源管理などの計画を策定した漁業協同組合が行う種苗放流事業について、アワビ・サザエ種苗の購入代金を補助し、漁業経営の安定を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		3,693	2,131	781	781
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	1,350	1,350	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	2,343	781	781	781

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	42	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	漁港区域漂着物処理事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	町内３漁港区域（御崎・御来屋・平田）の海岸漂着物を処理し、海岸における良好な景観・環境を保全するとともに、海岸漂着物などの円滑な処理・発生の抑制を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		3,000	1,000	1,000	1,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	2,400	800	800	800
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	600	200	200	200

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	43	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	水産物供給基盤機能保全事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	平成２４年度に策定した御来屋漁港機能保全計画に基づき、御来屋漁港物揚場の機能保全工事を行う。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		15,000	15,000	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	6,500	6,500	0	0
		地 方 債	8,500	8,500	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	44	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	戦略的園芸品目（白ねぎ）総合対策事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	鳥取野菜産地強化対策事業を活用し、農家所得の向上や県外産地などに負けない力強い産地づくりを加速化させることを目的として、県下ネットワークづくりや、機械などの整備に係る費用に対し、補助金を交付する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		3,900	1,300	1,300	1,300
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	2,598	866	866	866
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	1,302	434	434	434

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	45	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	鳥取和牛振興総合対策事業				
事業期間	平成31年度～平成32年度				
事業内容	和牛繁殖雌牛の購入に対して助成を行い、和牛振興と鳥取和牛のブランド化を図り、併せて鳥取西部農業協同組合管内で３年間において、１０％以上の増頭を目指す。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		69,510	34,755	34,755	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	46,340	23,170	23,170	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	23,170	11,585	11,585	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	46	担当課	農林水産課	新規・継続の別	新規
事 業 名	農道橋点検事業				
事業期間	平成31年度～平成32年度				
事業内容	町が管理する農道橋（２２橋）について、現状を把握し効率的な維持管理や今後の修繕計画を立てるための基礎情報を蓄積することを目的として、点検・評価を実施する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		20,000	5,000	15,000	0
	財源内訳	国庫支出金	10,000	2,500	7,500	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	10,000	2,500	7,500	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	47	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	農地集積加速化農地整備事業				
事業期間	平成31年度～平成32年度				
事業内容	農地の担い手への集積・集約を加速化するため、農地中間管理事業を活用した基盤整備事業を実施する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		13,000	6,500	6,500	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	13,000	6,500	6,500	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	48	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	農業水路等長寿命化・防災減災事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	農業の持続的な発展を後押しするため、農業水利施設機能の安定的な発揮に必要な長寿命化対策と防災減災対策を実施する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		12,500	12,500	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	9,250	9,250	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	875	875	0	0
		一般財源	2,375	2,375	0	0

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	49	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	農地法面管理省力化支援事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	農業者の高齢化が進む中、農地法面の管理を省力化するため、鳥取県が実施する被覆植物を用いた法面管理省力化事業について、その事業費の一部を負担する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		1,670	1,015	625	30
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	1,670	1,015	625	30

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	50	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	中山間地域等直接支払交付金事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	農業生産条件が不利な中山間地域等において、集落等を単位に農用地を維持・管理していくための取り決めを締結し、それに従って行われる農業生産活動などを支援する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		509,778	169,926	169,926	169,926
	財源内訳	国庫支出金	0			
		県支出金	382,332	127,444	127,444	127,444
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	127,446	42,482	42,482	42,482

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	51	担当課	農林水産課	新規・継続の別	継続
事 業 名	海岸保全施設整備事業				
事業期間	平成31年度～平成32年度				
事業内容	海岸保全施設における老朽化の実態を把握し、効率的・効果的な老朽化対策を推進し、海岸保全施設の長寿命化を図るとともに、海岸の保全と地域住民の安心・安全を確保する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		18,000	10,000	8,000	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	9,000	5,000	4,000	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0		0	0
		一般財源	9,000	5,000	4,000	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	52	担当課	農林水産課	新規・継続の別	新規
事 業 名	基幹水利施設管理事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	畑地灌漑施設の水源地である下蚊屋ダム（江府町）の機能を保全し安定した給水を行うため、維持管理経費の一部を負担する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		16,060	7,060	4,500	4,500
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	16,060	7,060	4,500	4,500

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	53	担当課	農林水産課	新規・継続の別	新規
事 業 名	国営造成施設管理体制整備促進事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	畑地灌漑施設として整備されたパイプライン全体の機能を保全し、安定した給水を行うための修繕工事やメンテナンス費用などの維持管理経費の一部を負担する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		3,153	1,051	1,051	1,051
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	3,153	1,051	1,051	1,051

12　自然の恵みを活かして「大山町といえばこれ！」をつくろう

町内の農畜水産物は素材そのままでももちろんおいしいのですが、加工品としても活用していきたいと思います。町内外でひろく親しんでもらえるような商品をつくり、１０年後には、町内外のだれもが、「大山町といえばこれ！」と共通して言えるような、大山町の特産品が生まれています。

①　地域の食材と大山ブランドを活かして食の魅力を伝える
②　食べる場所、つくる場所として既存の施設を活用する

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	54	担当課	企画課	新規・継続の別	継続
事 業 名	大山恵みの里プロジェクト推進事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	大山の恵みを広くＰＲするとともに、大山恵みの里公社と連携を図り、ブランドイメージの向上と町内産品の販路拡大などを行う。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		48,000	18,000	15,000	15,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	45,000	15,000	15,000	15,000
		一般財源	3,000	3,000	0	0

第2節　魅力的な仕事を生み出していくために

13　若者がはたらきたくなる会社や仕事を増やそう

移住者・定住者を増やすためには、雇用をつくることが大事といわれますが、ただ仕事の数が満たされているだけでよいはずはありません。それぞれの人の生き方や働き方にあった、大山町で暮らすことの喜びにつながるような働きの場が必要です。単にお金がもうかるというだけではなく、地域や社会のためになる、自分のやりたいことを実現できるといった働き甲斐も求められます。

多種多様な企業が進出し、町内の仕事の選択肢が広がり、若者をはじめとして大山町に暮らす人々が地元で働き、生活することに希望を感じるようなまちになっています。

①　若者が働きたくなる企業を誘致する
②　地域の人材が活躍できる環境をつくる
③　大山町に進出した企業をサポートする

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	55	担当課	企画課	新規・継続の別	新規
事 業 名	起業支援事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	地域コミュニティや産業の崩壊が進む中、施設をリノベーションし創業をする者に対して支援を行い、地域産業の活性化と地域コミュニティの再生を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		30,000	10,000	10,000	10,000
	財源内訳	国庫支出金	15,000	5,000	5,000	5,000
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	15,000	5,000	5,000	5,000

14　資源や人のつながりで観光や商工業を盛り上げよう

大山町には、山から海まで表情豊かな自然資源があります。また、まちを盛り上げようと取り組む人や企業・団体も数多く存在しています。これらの力がつながると、ものすごいパワーになります。
各資源のいいところを掛け合わせて新しい観光メニューをつくり「大山ツーリズム」としていきます。人や企業・団体、さらには行政それぞれの得意なことを活かして、幅広く大山町の魅力を発信しています。
「大山ツーリズム」としての認知が進み、四季を通じて多様な観光客が訪れ、にぎわうまちになり、商工業も活気をとりもどしています。

① 地域の資源やつながりを観光に活かす
② 体験型・交流型・滞在型観光が生まれやすい環境をつくる
③ いつ行っても楽しいことがおこっている大山町を実現する
④ 経営基盤の安定と経営体質を強化する

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	56	担当課	観光課	新規・継続の別	継続
事業名	大山町温泉活用促進事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	自然公園法の規制により、温泉水は河川放流することができず、全てを下水道に流入させる必要がある。このため、事業者負担を軽減し、温泉活用意欲を増進させるための補助を行う。				
事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		3,000	1,000	1,000	1,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	3,000	1,000	1,000	1,000

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	57	担当課	観光課	新規・継続の別	新規
事業名	大山参道石段法面復旧工事				
事業期間	平成31年度				
事業内容	土砂などによる大山参道市場への影響を防ぎ、石段の安全性と通行者の安全を確保するため、大山参道市場南側の大山参道石段の復旧工事を行う。				
事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		9,500	9,500	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	9,500	9,500	0	0
		一般財源	0	0	0	0

第３章　保健・医療・福祉

第１節　健康に暮らすことへの希望を持つために

15　普段から健康な暮らしを意識しよう

日ごろから健康を維持することができて、病気になってもよくなることへの希望が持てる。暮らしの中で困ったことが起きても、支えとなる存在を見出すことができる。これらのことをゆるぎなく信じることができてはじめて、私たちは日々の暮らしに安心感を覚えることができます。
保健・医療・福祉、この3つの分野が密接に連携し、いつまでもいきいきと健やかに暮らすことができるまちになっています。

① ライフステージに応じた健（検）診や予防接種を実施する
② 保健、医療、福祉を一体的につなぐ
③ 町民総健康づくり運動を進める
④ 地域医療・保健を充実させる

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	58	担当課	福祉介護課	新規・継続の別		継続
事業名	単位老人クラブ活動補助事業					
事業期間	平成31年度～平成33年度					
事業内容	原則として自治会単位で構成される単位老人クラブの活動に必要な経費のうち、国補助以外の部分の経費を補助し、高齢者の生きがいづくり・まちづくり・防災対策を図る。					
事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		8,850	2,950	2,950	2,950
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	2,949	983	983	983
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	5,901	1,967	1,967	1,967

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	59	担当課	健康対策課	新規・継続の別		新規
事業名	国保診療所往診用自動車購入事業					
事業期間	平成31年度					
事業内容	大山診療所に設置している往診用自動車を更新し、地域医療の確保を図る。					
事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		2,381	2,381	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地方債	2,000	2,000	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	381	381	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	60	担当課	健康対策課	新規・継続の別	新規
事 業 名	国保診療所医療設備整備事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	名和診療所に設置している医療機器（超音波画像診断装置）を更新し、継続した診療業務を行う。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		7,040	7,040	0	0
	財源内訳	国庫支出金	1,080	1,080	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	5,900	5,900	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	60	60	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	61	担当課	健康対策課	新規・継続の別	新規
事 業 名	町民健康増進調査研究業務委託事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	町民が健康でいきいきとした生活を続けるため、町民の生活習慣や疾病の状況、医療の受診動向などの実態を調査し、町民の健康意識や知識、健康情報リテラシーの向上や医療のあり方の提言など行い、総合的に健康づくりを推進する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		4,500	1,500	1,500	1,500
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	1,500	1,500	0	0
		一般財源	3,000	0	1,500	1,500

第2節　支え合う地域に立ち戻るために

16　困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう

困った時に誰かに困ったといえる。逆に周りの誰かが困っている時はお互いさまで支える。かつてはあたりまえだった、助け合って暮らす地域に立ち戻る必要があると考えます。地域でそんな体制がしっかり整い、在宅で質の高い介護や福祉サービスが受けられるようになっていれば、歳を重ねても、住み慣れた地域や家で安心して暮らし続けることができるでしょう。よく知った場所で、よく知った人たちに囲まれて暮らす、そんな生活が実現できる大山町になっています。

①　住民、行政が連携した小さな単位での地域福祉活動を進める
②　地域包括ケアシステムの構築

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	62	担当課	福祉介護課	新規・継続の別		継続
事 業 名	居宅介護住宅改修事業					
事業期間	平成31年度～平成33年度					
事業内容	要介護者が在宅生活に支障があり不便を強いられている場合において、手すりの取り付けや段差解消などの小規模住宅改修を行うことにより、生活上の不便などの解消を図る。					
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		7,200	2,400	2,400	2,400
	財源内訳	国庫支出金	1,920	640	640	640
		県支出金	900	300	300	300
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	1,944	648	648	648
		一般財源	2,436	812	812	812

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	63	担当課	福祉介護課	新規・継続の別		継続
事 業 名	介護予防住宅改修事業					
事業期間	平成31年度～平成33年度					
事業内容	要支援者が在宅生活に支障があり不便を強いられている場合において、手すりの取り付けや段差解消などの小規模住宅改修を行うことにより、生活上の不便などの解消を図る。					
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		4,500	1,500	1,500	1,500
	財源内訳	国庫支出金	1,200	400	400	400
		県支出金	561	187	187	187
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	1,215	405	405	405
		一般財源	1,524	508	508	508

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	64	担当課	福祉介護課	新規・継続の別	継続
事 業 名	輝くシルバー交付金事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	高齢者の閉じこもり予防などの地域での支え愛活動や敬老事業に要する経費の一部を支援することで、地域の活性化と緊急時における避難行動の迅速化を図り、高齢者福祉の増進に寄与する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		22,584	7,528	7,528	7,528
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	7,528	7,528	0	0
		一般財源	15,056	0	7,528	7,528

17 障がいのあるなしに関わらず、自分らしい暮らし方を楽しめるまちにしよう

障がいのある人もない人もお互いに尊重し、理解し、助け合うことができる。それぞれができることに応じて、自立した生活や社会参加の形を見つけることができる。誰もが、自らの意志で自分らしい暮らし方を選択できる大山町になっています。

① 誰もがもつ暮らしを楽しむ権利を大切にする
② 地域の中で自分らしい暮らしができるための環境をつくる

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	65	担当課	福祉介護課	新規・継続の別	継続
事業名	障がい者グループホーム夜間世話人等配置事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	夜間世話人などを配置する障がい者グループホームに対して、その配置に係る費用の一部を補助し、障がい者本人やその家族の安心へのつながりなど、いきいきと暮らせる共生社会の実現を目指す。				

事業費		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
計		3,570	1,190	1,190	1,190
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	1,785	595	595	595
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,785	595	595	595

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	66	担当課	福祉介護課	新規・継続の別	継続
事業名	移動支援事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	障がい者の移動を支援する事業であり、外出の支援が必要と認められる方に対して、移動支援サービスの提供により、自立の促進や生活の質の向上などを図る。				

事業費		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
計		10,500	3,500	3,500	3,500
財源内訳	国庫支出金	5,250	1,750	1,750	1,750
	県支出金	2,625	875	875	875
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,625	875	875	875

18 社会保険制度をみんなで支え合おう

暮らしを支える社会保険制度がきちんと運営されるにはまず、大山町で暮らす私たち一人ひとりが、その内容を理解し、みんなでその仕組みを支えていくことの大切さを実感していることが必要です。ただ頼るのではなく、支え合うことで、制度をよりよいものにし、安心して暮らせるまちになっています。

① 国民健康保険事業を健全に運営する
② 年金制度についての理解を深める

●掲載対象事業無し

※掲載対象事業（経常的経費は原則として掲載対象外とする）
・建設事業・・・単年度500万円以上
・事務事業・・・単年度100万円以上

第3節　希望を持って子どもを生み育てるために

19　新しい家庭を築くことに希望が持てる環境をつくろう

すてきな出会いがあること。新しい家庭を築き、家族を増やすことをためらわずに決心できること。それには、制度的なサポートと地域全体で支え合う体制が必要です。
だれもが、結婚・妊娠・出産・子育てに希望を持てる大山町になっています。

①　自然に出会うことのできる場をつくる
②　妊娠・出産に希望と安心感を持てるサポートを実現する
③　安心して保育サービスを受けられる環境をつくる
④　地域みんなで子育てする
⑤　ひとり親家庭のサポートを充実させる

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	67	担当課	こども課	新規・継続の別	継続
事業名	予防接種費助成事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	子育て支援の一環として、任意予防接種であるインフルエンザ(中学生以下の子どもと妊婦)・ロタウイルス胃腸炎・おたふくかぜに係る予防接種費用の一部助成と、先天性風しん症候群を予防すため、風しんワクチン予防接種費用の助成を行う。				
事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		12,360	4,120	4,120	4,120
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	1,800	600	600	600
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	10,560	3,520	3,520	3,520

第４章　環境整備

第１節　暮らしやすくかっこいいまちをつくるために

20 IJUターンの受け皿となるかっこいい住まいをつくろう

日々の暮らしの基盤となる住環境には、利便性はもちろん、「かっこ良さ」も大切だと思うのです。住んでいる人が思わず人に自慢してしまうような、そしてわざわざ外から人が移ってくるような、そんな暮らしやすくかっこいい住環境が充実しています。

① 民間の力をとりいれた住みやすくかっこいい住まいを提供する
② ずっと大山町に住み続けたくなる環境をつくる

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	68	担当課	財務課	新規・継続の別	継続
事 業 名	住宅管理事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	町営住宅について適切な維持管理を行い、施設の長寿命化を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		150,319	53,235	51,942	45,142
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	141,589	44,505	51,942	45,142
		一般財源	8,730	8,730	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	69	担当課	建設課	新規・継続の別	継続
事 業 名	宅地造成事業補助金				
事業期間	平成31年度				
事業内容	地方創生総合戦略として町内への移住･定住を促進するため、町内において１箇所あたり５区画以上の分譲地造成を行う事業者に対し、上下水道整備費を助成する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		17,000	17,000	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	17,000	17,000	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	70	担当課	企画課	新規・継続の別	継続
事 業 名	移住定住促進事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	民間活力を活かした現場の相談窓口である「大山町移住交流サテライトセンター」の運営と諸事業の活用により、Uターンを含めた町外からの移住定住の促進と町内者の町外へ流出防止を図り、担い手や特に若者・子育て世帯の確保を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		41,487	23,989	8,749	8,749
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	13,900	5,800	4,050	4,050
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	240	240	0	0
		一般財源	27,347	17,949	4,699	4,699

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	71	担当課	こども課	新規・継続の別	継続
事 業 名	高等学校等通学定期乗車券購入補助事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	定期乗車券により公共交通機関を利用して高等学校などへ通学する生徒の保護者に対して、定期乗車券の購入に要する経費を補助する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		36,000	12,000	12,000	12,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	36,000	12,000	12,000	12,000
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0

21 大山町の魅力や暮らしやすさにつながる土地利用を実現しよう

土地を守ることは、まち全体を守ること。大山町の貴重な資源である土地資源をどのように利用するかは、まちの将来を大きく左右する問題です。町内にどんな土地があり、それをどのように活用するのが一番よいのか。地籍調査を通じてそれぞれの場所の基礎データが整理され、大山町の魅力や暮らしやすさにつながる土地利用が実現されています。

① 自然環境に配慮して土地を利用する
② 地籍調査を継続的に実施する

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	72	担当課	地籍調査課	新規・継続の別	継続
事 業 名	地籍調査事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	土地の最も基礎的な情報である地積を明らかにするため、一筆地ごとの土地の所有者・地番・地目・境界を調査し、境界測量と面積測定を行い、座標管理する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		312,534	102,534	105,000	105,000
	財源内訳	国庫支出金	108,172	36,172	36,000	36,000
		県支出金	54,086	18,086	18,000	18,000
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	150,276	48,276	51,000	51,000

22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう

道路は家に例えると「廊下」の役割を持っています。その「廊下」が移動しやすいと、ついついまちの色々なところに出かけたくなる。「廊下」が美しいと、まち全体がいとおしくなり、自分もきれいに使おうと思う。大山町内の道路網がきちんと維持・管理され、私たちの暮らしやすさや安心安全につながっている。そんな大山町になっています。

① 高速道路網を継続的に維持管理する
② 幹線道路網をもっと便利にする
③ 生活道路網を継続的に維持管理する

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	73	担当課	建設課	新規・継続の別	継続
事 業 名	橋梁長寿命化修繕事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	町が管理する町道橋について、適切な維持管理を行わなければ、今後において修繕や架替えが一時期に集中し莫大な費用が必要となることが懸念されるため、計画的に修繕事業を行う。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		311,200	11,200	150,000	150,000
	財源内訳	国庫支出金	32,330	2,330	15,000	15,000
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	278,800	8,800	135,000	135,000
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	70	70	0	0

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	74	担当課	建設課	新規・継続の別	継続
事 業 名	橋梁定期点検事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	平成２６年度に道路法が改正され、道路施設の定期点検を５年に１度行うことが義務付けられたことにより、橋長２．０ｍ以上の１６７橋の定期点検を年次的に行う。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		47,000	15,000	16,000	16,000
	財源内訳	国庫支出金	5,996	2,796	1,600	1,600
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	40,800	12,200	14,300	14,300
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	204	4	100	100

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	75	担当課	建設課	新規・継続の別	継続
事 業 名	単町事業（町道の新設・改良）				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	道路を新設・改良することにより、道路機能の向上を図り、車両・歩行者の安全性を確保する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		64,700	17,100	23,800	23,800
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	64,700	17,100	23,800	23,800

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	76	担当課	建設課	新規・継続の別	継続
事 業 名	町道坊領向原線改良事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	坊領集落から２級河川阿弥陀川を渡り向原集落を結ぶ町道であり、平成２３年の台風により橋梁が流失し、また現行幅員も狭く車両のすれ違いが困難な状態であるため、早急な整備が望まれている。そのため、延長５８０ｍ、幅員５．０ｍの道路を整備し、地域の利便性の向上と活性化を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		30,000	30,000	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	30,000	30,000	0	0

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	77	担当課	建設課	新規・継続の別	継続
事 業 名	町道中山インター線改良事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	延長６００ｍ、幅員７．０ｍの道路を整備をすることにより、国道９号と山陰道中山インターチェンジとのアクセスを向上させ、地域の活性化を促進する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		324,800	24,800	150,000	150,000
	財源内訳	国庫支出金	34,203	4,203	15,000	15,000
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	288,500	20,500	134,000	134,000
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	2,097	97	1,000	1,000

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	78	担当課	建設課	新規・継続の別	継続
事 業 名	町道下坪田山村線改良事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	庄内地区と各地域を結ぶ重要な道路である。この町道は、中学校の通学路となっているが歩道が無く、児童の安全確保を図るため、歩道９００ｍを整備する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		120,000	40,000	40,000	40,000
	財源内訳	国庫支出金	15,458	7,458	4,000	4,000
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	102,500	32,500	35,000	35,000
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	2,042	42	1,000	1,000

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	79	担当課	建設課	新規・継続の別	継続
事 業 名	町道蔵岡向原線改良事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	蔵岡集落を通る道路であるが、既設の道路側溝が老朽化し、隣接する家屋にも影響があるため、道路側溝１５０ｍを整備する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		5,000	5,000	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	5,000	5,000	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	80	担当課	建設課	新規・継続の別	継続
事 業 名	町道安原淀江線改良事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	高麗地区と淀江地区を結ぶ重要な道路であるが、現行幅員が３．５ｍと狭小で、すれ違いが困難である。このため、延長８００ｍ、幅員７．０ｍの道路を整備し、地域の利便性の向上と活性化を図る。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		90,000	30,000	30,000	30,000
	財源内訳	国庫支出金	11,085	5,085	3,000	3,000
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	78,900	24,900	27,000	27,000
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	15	15	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	81	担当課	建設課	新規・継続の別	継続
事 業 名	小規模急傾斜地崩壊対策事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	斜面の崩壊により保全人家に著しい被害を及ぼす危険箇所のうち、保全人家が１～４戸の斜面崩壊対策工事を行う。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		56,000	5,000	26,000	25,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	26,166	2,333	12,183	11,650
		地 方 債	25,600	2,300	12,100	11,200
		そ の 他	2,401	334	1,634	433
		一般財源	1,833	33	83	1,717

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	82	担当課	建設課	新規・継続の別	継続
事 業 名	単県急傾斜地崩壊対策事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	斜面の崩壊により保全人家に著しい被害を及ぼす危険箇所のうち、県が実施する斜面崩壊対策工事の事業費の一部を負担する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		26,000	6,000	10,000	10,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	8,666	2,000	3,333	3,333
		地 方 債	8,000	2,000	3,000	3,000
		そ の 他	8,668	2,000	3,334	3,334
		一般財源	666	0	333	333

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	83	担当課	建設課	新規・継続の別	新規
事 業 名	道路除雪対策事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	積雪下における主要交通路や通学路の円滑な交通確保を図るため、種原地域で使用する８ｔドーザ１台を更新する。また、歩道除雪機１台を更新する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		21,190	21,190	0	0
	財源内訳	国庫支出金	4,027	4,027	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	15,400	15,400	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	1,763	1,763	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	84	担当課	建設課	新規・継続の別	新規
事 業 名	長寿命化修繕計画策定事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	今後老朽化する道路橋の増大に対し、従来の事後対処的な修繕や架け替えから、予防保全的な修繕や計画的な架け替えへ転換を図るための計画を策定する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		15,400	15,400	0	0
	財源内訳	国庫支出金	2,871	2,871	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	12,529	12,529	0	0

第２節　人にも自然にもやさしいまちを実現するために

23　目の前のかけがえのない風景を自分たちで守ろう

ふと窓の外に目を向けると飛び込んでくる雄大な大山。夕陽に赤く染まる日本海。星座もわからないくらいのたくさんの星。これらの風景が、日常の中にあたりまえに溶け込んでいて、でもそのありがたさをみんなが実感している。この風景を守るための行動を、一人ひとりがふだんの暮らしの中で実行している。そんな大山町になっています。

① 海もある、山もある大山町ならではの自然を大切にする

●掲載対象事業無し

※掲載対象事業（経常的経費は原則として掲載対象外とする）
・建設事業・・・単年度500万円以上
・事務事業・・・単年度100万円以上

24　人にも自然にも優しいエネルギーとの付き合い方を考えよう

環境に負担をかけない暮らしはとても大切です。しかし、それを実現するために、無理をしていたり、苦しい思いをしていたりしたら、きっとその暮らしは長続きしません。無理なく楽しくおしゃれで、でも環境に配慮されている。そんな、人にも自然にも優しいエネルギーとの付き合い方を、大山町から発信している。

また、住民だけでなく、企業・行政など、そこで暮らし活動するすべての人が、自分たちの使うエネルギーについて意識し、自然エネルギーへの転換や省エネルギー・省資源に取り組んでいるまちになっています。

①　自然エネルギーを積極的に取り入れる

●掲載対象事業無し

※掲載対象事業（経常的経費は原則として掲載対象外とする）
・建設事業・・・単年度500万円以上
・事務事業・・・単年度100万円以上

25 町内のつながりで資源循環の輪をつなげよう

ごみも資源として活用してしまう。その発想があたりまえにあるまちをめざしたいと思います。それぞれが出したごみに責任を持ち、町内のつながりを活かして資源が再利用される。そんなまちになっています。

① まち全体がつながって資源のリサイクルに取り組む

●掲載対象事業無し

※掲載対象事業（経常的経費は原則として掲載対象外とする）
・建設事業・・・単年度500万円以上
・事務事業・・・単年度100万円以上

第３節　充実した情報通信環境を活かすために

26 情報通信環境を上手に使おう

充実したインターネット環境が整っていることは大切。でも、その環境を何のためにどう使うかをきちんと見据えていることがもっと大切です。小さなころから、情報との上手な付き合い方を知っていて、自分なりの活用方法を身につけている人が増えればいいと思います。

１０年後には、より充実したインターネット環境が整っていて、高速ネットワークを活用している人がたくさんいて、物理的な距離を超えたさまざまな情報のやり取りを、地域のためにも役立てている。そんな大山町になっています。

① 情報通信サービスを活用する
② 情報通信サービスをより使いやすくする

●掲載対象事業無し

※掲載対象事業（経常的経費は原則として掲載対象外とする）
・建設事業・・・単年度500万円以上
・事務事業・・・単年度100万円以上

第５章　生活環境

第１節　安心安全を感じる暮らしのために

27　移動も共有して安心安全な交通環境を実現しよう

さまざまなものが共有される時代。移動手段もいろいろな人と共有することで、効率性が高まります。住民は普段どんな移動をしていて、それはどのような交通手段で対応するのがよいのか。その時の大山町の状況や住民ニーズにあった公共交通が提供されているまち。また、交通安全や自然環境にいっそう配慮したまちになっています。

① デマンド交通を積極的に利用する
② 共助交通の利用を考える
③ 安全に利用するために道路環境を整える
④ 交通安全の意識を高める

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	85	担当課	企画課	新規・継続の別	継続
事業名	デマンドバス事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	日常生活の移動に不便を感じる高齢者などの特に交通の配慮が必要な交通弱者の移動手段を確保し、交通不便地域の解消と公共の福祉の増進を図るため、デマンドバスを運行する。				

事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		111,547	43,747	33,900	33,900
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	30,980	18,580	6,200	6,200
		地方債	0	0	0	0
		その他	8,150	2,750	2,700	2,700
		一般財源	72,417	22,417	25,000	25,000

28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう

水と心地よい暮らしは切っても切れない関係です。安心安全な水を安定して利用できることは本当にありがたいこと。自然の恵みを享受して暮らす私たちは、そのことに感謝し、限りある資源を有効に使う方法を一人ひとりが考え、実行していかなければいけません。
ごみをできるだけ出さない。分別して捨てる。ごみも資源として活用する。そんな暮らしがあたりまえにできる大山町になっています。

① 良質な水を安定して届ける
② 下水道施設を長く使う方法を考える
③ ごみを減らし、ごみを再利用する
④ 焼却施設を安心安全に使う

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	86	担当課	水道課	新規・継続の別	継続
事 業 名	農業集落排水事業（機能強化対策事業）				
事業期間	平成31年度				
事業内容	上野福尾処理区と国信末吉処理区の統廃合を行い、維持管理費の削減と施設の延命化を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		62,751	62,751	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	31,375	31,375	0	0
		地 方 債	31,300	31,300	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	76	76	0	0

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	87	担当課	水道課	新規・継続の別	新規
事 業 名	名和第３水源整備事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	給水区域内の新規引き込みや地元の水道組合から町水道への切り替えがあった際にも、時期を問わず安定した水の供給を行う。 ポンプ故障などの不測の事態が生じた際にも、断水を回避する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		94,675	6,028	41,747	46,900
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	88,600	0	41,700	46,900
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	6,075	6,028	47	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	88	担当課	水道課	新規・継続の別	継続
事 業 名	公共下水道事業（長寿命化対策事業）				
事業期間	平成31年度				
事業内容	大山浄化センターと逢坂浄化センターの機能保全をするための長寿命化計画として、機器類や構造物の更新などを行う。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		184,900	184,900	0	0
	財源内訳	国庫支出金	99,200	99,200	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	82,700	82,700	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	3,000	3,000	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	89	担当課	水道課	新規・継続の別	新規
事 業 名	長田水源整備事業				
事業期間	平成31年度～平成32年度				
事業内容	時期や時間帯によって配水量がポンプ能力を上回る事態が生じていることから、長田配水池に仁王堂水源からの連絡管を接続する。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		16,200	4,400	11,800	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	16,200	4,400	11,800	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	90	担当課	水道課	新規・継続の別	新規
事 業 名	公共下水道施設ストックマネジメント事業				
事業期間	平成31年度～平成32年度				
事業内容	公共下水道４処理区をストックマネジメント手法により、効率的な長寿命化計画を策定し、施設の持続を図る。 ※ストックマネジメント手法・・・新規整備、維持管理、改築修繕を一体的に捉えて事業運営すること。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		41,600	31,600	10,000	0
	財源内訳	国庫支出金	20,800	15,800	5,000	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	20,800	15,800	5,000	0

29 みんなが地域に気を配り「もしも」に備えよう

安心安全をつくるのは、私たち一人ひとりのまちへの思いです。そこに暮らす人たちが、地域のことを愛し、気にかけあっているまちは、犯罪が起こりにくいものです。それは、地域の人の目が行き届いていることが、まちの雰囲気全体にあらわれるからです。そして、災害や犯罪がおきた時も、地域住民と警察、行政が連携し、被害を最小限に食い止めることができる。そんな安心安全な大山町になっています。

① 地域と連携した防犯体制の強化
② 住民主体の消防・防災体制の強化

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	91	担当課	総務課	新規・継続の別	継続
事業名	消防ポンプ自動車購入				
事業期間	平成31年度				
事業内容	大山町消防団各分団の古くなった消防ポンプ自動車の更新を行う。 ＜H28年度大山第１分団（97年購入）、H29年度中山役場分団（98年購入）、H30年度名和第１分団（99年購入）、H31年度名和第３分団（99年購入）＞				
事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		26,342	26,342	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地方債	26,300	26,300	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	42	42	0	0

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	92	担当課	総務課	新規・継続の別	継続
事業名	震災に強いまちづくり促進事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	地震などの災害から町民の生命・財産を守るために、耐震診断・耐震設計・ブロック塀の撤去・改修に要する費用に対して補助を行い、住宅・建築物の耐震化を支援する。				
事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		3,699	1,233	1,233	1,233
	財源内訳	国庫支出金	2,349	783	783	783
		県支出金	675	225	225	225
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	675	225	225	225

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	93	担当課	総務課	新規・継続の別	継続
事 業 名	消防施設整備費補助事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	地域の自主防災組織の機能強化と地域防災力の向上を図るため、集落が実施する消防施設の整備に要する費用を補助する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		6,794	1,794	2,500	2,500
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	1,794	1,794	0	0
		一般財源	5,000	0	2,500	2,500

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	94	担当課	建設課	新規・継続の別	継続
事 業 名	防犯灯設置事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	集落内の明かりが少なく危険な箇所や、既設の防犯灯の老朽化が進んでいて修繕が必要な箇所について、防犯灯の設置・修繕を促進するため、補助を行う。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		4,050	1,150	1,450	1,450
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	1,011	287	362	362
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	3,039	863	1,088	1,088

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	95	担当課	総務課	新規・継続の別	新規
事 業 名	大山町防災ハザードマップの作成				
事業期間	平成31年度				
事業内容	現行の情報の見直しのほか、洪水浸水区域などの情報を新たに追加し、平成２６年に作成した防災マップを更新する。また、住民の防災意識の高揚や集落での避難計画などへの活用を図るため、全戸に配布する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		5,517	5,517	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	2,758	2,758	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	2,759	2,759	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	96	担当課	建設課	新規・継続の別	新規
事 業 名	安心な道づくり街灯設置事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	通学路などに街灯を設置し、通学児童・生徒の安全確保と、道路利用者が安心して利用できる環境整備を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		30,000	10,000	10,000	10,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	3,750	1,250	1,250	1,250
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	8,750	8,750	0	0
		一般財源	17,500	0	8,750	8,750

第６章　行財政

第１節　みんなが楽しみながらまちに関わるために

30　まちにたくさん関わって、多くの「もうけ」を得よう

まちに関われば関わるほど、「もうけ」をたくさん得ることができます。ただしその「もうけ」はお金だけではありません。新しい出会いや体験、感謝の言葉など、目に見えない、けれど確かに私たちの中に蓄積されていく満足感や達成感などです。本当に豊かで楽しい暮らしを考えた時に、必要なのは、こうした気持ちではないでしょうか。

町内のあらゆる世代の住民が垣根なくふれあい、積極的に楽しみながらまちづくりに参加することで、みんながたくさんの「もうけ」を得られる。そんな大山町になっています。

①　住民のまちづくり活動をサポートする
②　住民一人ひとりの声を聞く機会を増やす
③　世代間の交流を生み出す

●掲載対象事業無し

※掲載対象事業（経常的経費は原則として掲載対象外とする）
・建設事業・・・単年度500万円以上
・事務事業・・・単年度100万円以上

31　異なる文化を理解し、尊重する、懐の深い大山町を目指そう

異なる文化を理解し、尊重する、懐の深い大山町でありたいと思います。違う文化に触れることで、あらためて自分たちのまちに誇りを持つこともできるはずです。そして、国内外問わずさまざまな人々が行き交うまち、異なった文化・歴史・習慣を学び広い視野を持った人が活躍することのできるまちになっています。

① より充実した交流を進める

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	97	担当課	企画課	新規・継続の別	継続
事 業 名	国際交流事業（人材育成事業）				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	人材育成事業として、国際姉妹都市（韓国江原道襄陽郡・米国カルフォルニア州テメキュラ市）への派遣研修に要する経費を補助する。また、大山町姉妹都市委員会に対し、大山町の姉妹都市との交流推進に資する経費を補助する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		12,646	4,246	4,200	4,200
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	7,500	2,500	2,500	2,500
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	5,146	1,746	1,700	1,700

32 地域の思いや力を発揮できる環境をつくろう

地域のことを一番よく知っているのは、そこに暮らす人たち。その地域を支え、盛り上げていくためにも、住民一人ひとりの力が不可欠です。その力を受け止め、具体的な取り組みにつなげていくのが集落や自治会、そして各地区で生まれている地域自主組織です。それらに関わる人の思いや力が発揮できる、環境ができています。

① 地域自主組織が活動しやすい環境をつくる

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	98	担当課	企画課	新規・継続の別	継続
事業名	地域自主組織育成支援事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	担い手の減少・高齢化が進展する状況にあっても、大山町に住んでいて「楽しい」と思える地域づくり、「安心」・「安全」な地域づくりを地域住民の参加により、行政との協働で実現することを目的として、旧小学校区毎の地域自主組織設立を目指して取り組む。				
事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		101,751	35,551	33,100	33,100
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	13,000	7,000	3,000	3,000
		地方債	77,800	25,800	26,000	26,000
		その他	0	0	0	0
		一般財源	10,951	2,751	4,100	4,100

○実施事業　（単位：千円）

事業No.	99	担当課	企画課	新規・継続の別	継続
事業名	自治会集会所整備事業				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	地域住民の連帯意識の高揚と住民参加によるまちづくりを推進し、地域の活性化を図ることを目的として、自治会集会所の整備（新築・増改築・修繕）に係る費用の一部を補助する。				
事業費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		3,188	1,188	1,000	1,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	1,594	594	500	500
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	1,594	594	500	500

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	100	担当課	企画課	新規・継続の別	新規
事 業 名	みんなで取り組む中山間地域活性化総合支援事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	中山間地域の活性化を図るため、地域資源や遊休資産を活用した移住定住、コミュニティビジネスや地域活性化の取り組みを行う団体などを支援する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		4,500	4,500	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	3,000	3,000	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	1,500	1,500	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	101	担当課	企画課	新規・継続の別	継続
事 業 名	地域おこし協力隊活用事業（地域おこし研究員）				
事業期間	平成31年度～平成32年度				
事業内容	慶應義塾大学ＳＦＣ研究所との連携により、地域おこし研究員を地域おこし協力隊として採用し、地域におけるつながり指標の評価・検証を行うとともに、子どもから高齢者までの多世代間交流により町の活性化を図る。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		7,984	3,992	3,992	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	7,984	3,992	3,992	0

第2節　将来を見据えてまちを運営していくために

33 どこにお金を使うのか、誰が担うのかを見直そう

大山町の将来を考えるうえで、お金の視点は欠かせません。本当に必要な事業はどれなのか。その事業を誰が担うのが一番よいのか。時には、行政だけでなく、住民や企業が公共的な役割を担っていくことも必要です。そうした判断がしっかりされていて、お金が使うべきところに使われていて、歳入と歳出のバランスがとれている。そんな大山町になっています。

① 行財政改革を積極的に進める
② 民間のノウハウをとりいれて施設運営体制を効率化する
③ 現状を分析し今後の計画をたてる
④ 財源を安定させる
⑤ 財政状況をわかりやすく公表する

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	102	担当課	財務課	新規・継続の別	継続
事 業 名	新地方公会計の導入				
事業期間	平成31年度～平成33年度				
事業内容	平成２８年度決算からの財務４表(貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書)を作成するにあたり、システム導入と対応支援業務委託を行う。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		13,593	4,531	4,531	4,531
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	13,593	4,531	4,531	4,531

○実施事業　　（単位：千円）

事業No.	103	担当課	総務課	新規・継続の別	継続
事 業 名	事務用パソコン更新事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	Ｗｉｎｄｏｗｓ７のサポート終了に伴い事務用パソコンを更新し、継続した業務遂行の安定化を図る。				
事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		20,000	20,000	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	17,758	17,758	0	0
		一般財源	2,242	2,242	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	104	担当課	総務課	新規・継続の別	新規
事 業 名	総合行政システム改修事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	健康管理システムのサポート終了に伴うシステム改修を行い、安定稼働と自治体業務の効率的な運営を行う。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		9,625	9,625	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	9,625	9,625	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	105	担当課	住民課	新規・継続の別	新規
事 業 名	中山清掃センターダイオキシン類事前調査及び発注仕様書等作成事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	平成２３年３月に稼働停止した中山清掃センターを解体するにあたり、設備のダイオキシン類濃度の調査を行い適正な解体工事の基礎資料とし、解体工事発注仕様書を作成する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		7,744	7,744	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	7,744	7,744	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	106	担当課	財務課	新規・継続の別	継続
事 業 名	公共施設個別施設計画策定				
事業期間	平成31年度				
事業内容	平成２９年３月に策定した公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の管理状況調査や劣化診断などによる現状分析や施設配置の最適化に関する検討を行い、施設ごとの長寿命化計画を策定する。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		15,000	15,000	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	0	0	0	0
		そ の 他	15,000	15,000	0	0
		一般財源	0	0	0	0

○実施事業　　**（単位：千円）**

事業No.	107	担当課	財務課	新規・継続の別	新規
事 業 名	こうれい上屋付多目的広場整備事業				
事業期間	平成31年度				
事業内容	老朽化している高麗体育館を解体し住民の安全を守るとともに、新たな交流の拠点施設を整備し、地域の交流促進を図る。				

事 業 費	事業年度		3年間	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	計		97,735	97,735	0	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地 方 債	97,600	97,600	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		一般財源	135	135	0	0